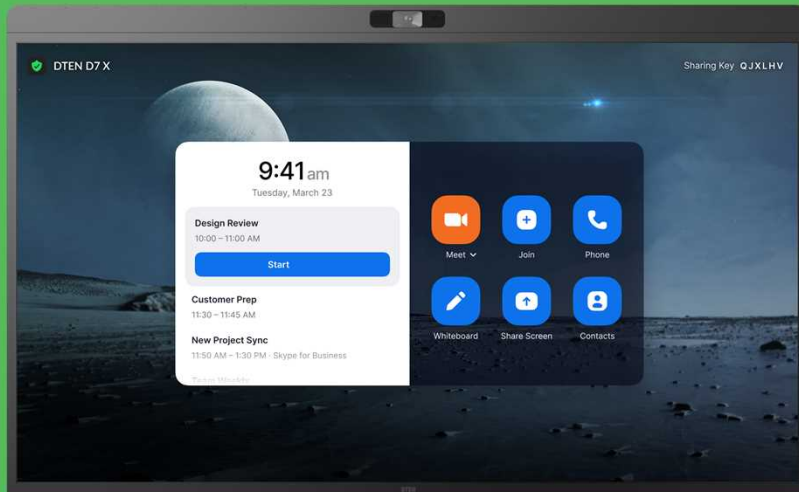


D7X Windows 55"/75" Setup-Manual



初期設定編

ZR ver. 5.13.6
OS ver. 3.1.5

2023/3/22
Rev. 1.0

初期設定編 目次

■ D7Xのセットアップ

(0) はじめに	3
(1) 事前準備	4
(2) 製品の取り出し	5
(3) パーツリスト	7
(4) D7Xのセットアップ	8
(5) ネットワークの接続	10
(6) システムの初期化とソフトウェア更新	11
(7) 利用規約・プライバシーポリシーの同意	11
(8) Orbitアクティベート	12
(9) Zoom初期画面	21
(10) 日本語表示に変更	22
(11) Zoom Roomsにサインイン	23
(12) Zoom Rooms ホーム画面	27
(13) Zoom Rooms アプリのアップデート	28
(14) デバイスチェック	29

■ 基本的な使い方

● D7Xの電源操作	30
● メニュー画面	31
● ヘルプ画面	32
● セッティング画面	33
● スマートコネク	34
● ネットワーク設定	35
● DTEN Orbit	37
● お問い合わせ先	39



■ D7Xのセットアップ

(0) はじめに

当製品を正しくご使用いただくために、必ず本マニュアルをお読みください。

なお、組立不良や取扱不備による事故や損傷については、当社では責任を負いませんのでご了承ください。

- ⚠ 電源を接続する前に、本マニュアルに従ってすべての接続が正しいことをご確認ください。
- ⚠ 当製品は、ウォールマウントブラケットまたはディスプレイスタンドに確実に取り付け、ご使用ください。
- ⚠ 熱源の近くや直射日光があたる場所に、当製品を置かないでください。
- ⚠ 当製品は電子機器です。湿気を避け安全な環境で保管してください。液体との接触は避けてください。
- ⚠ 当製品の内部を分解し修理等を行わないでください。
- ⚠ 長期間ご使用されないときは、当製品を電源コードから外してください。
- ⚠ 清掃中は、必ず電源を切ってください。柔らかく乾いた布または少し湿らせた布をご使用ください。
- ⚠ 損傷した機器は絶対に使用しないでください。

(1) 事前準備

- D7Xのセットアップ、Zoom Roomsのご利用には、下記要件が必要になります。あらかじめご準備ください。

- ✓ インターネット環境（有線LANを推奨）
- ✓ ネットワークファイアウォールの許可設定

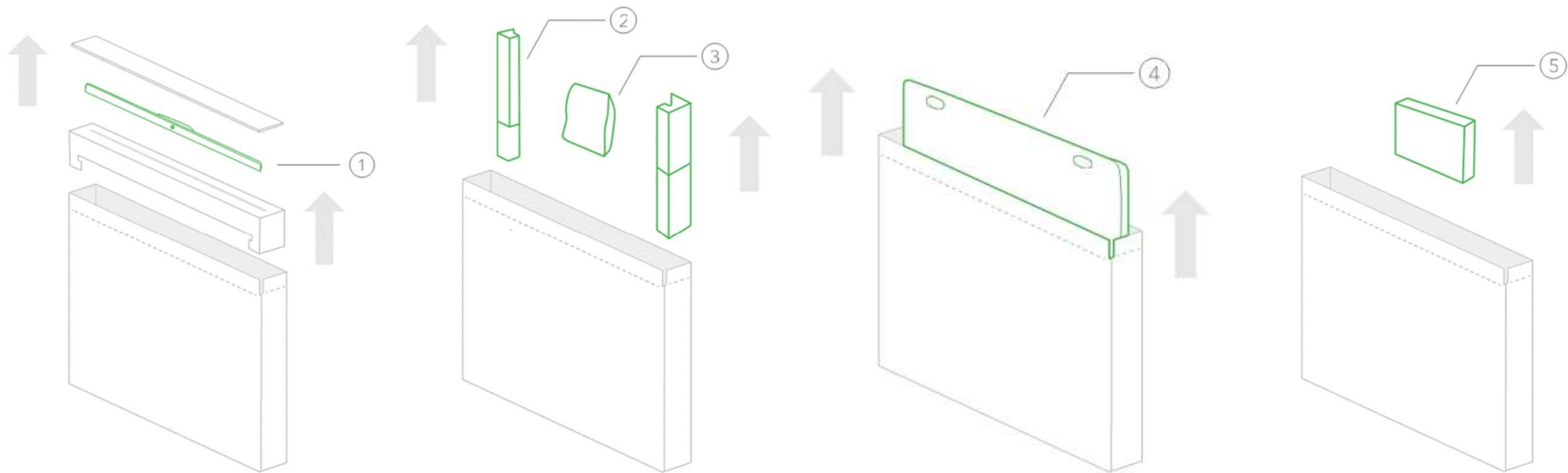
<https://help.dten.com/hc/en-us/articles/4408423984537-Network-Firewall-and-Web-Security-Whitelist-for-DTEN>

- ✓ 3ピン電源用コンセントまたは変換プラグ
- ✓ Zoom Roomsアカウント（アカウントメールまたはアクティベーションコード）
- ✓ DTEN Orbit登録用のメールアドレス及びメール受信端末（パソコン、タブレット、スマホ）
- ✓ ウォールマウントブラケットの壁掛け工事、または、ディスプレイスタンドの組立

セットアップは、通信速度によりますが、約30分程度かかります。

(2) 製品の取り出し (D7X 55インチ)

- 製品の取り出しは、必ず2名以上でおこない、落下や転倒にご注意ください。



1. AVバーの取り出し

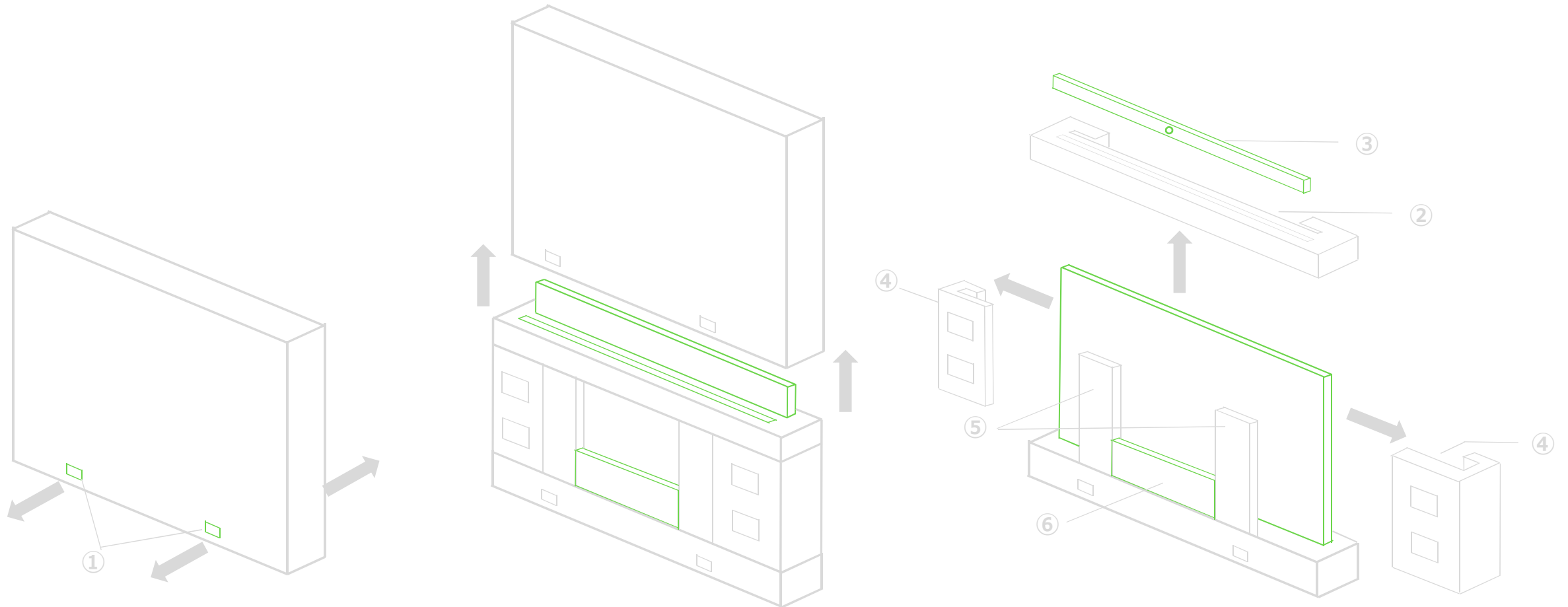
2. 左右の緩衝材の取り出し
3. アクセサリーバッグの取り出し

4. ディスプレイの取り出し

5. マウントボックスの取り出し

(2) 製品の取り出し (D7X 75インチ)

- 製品の取り出しは、必ず3名以上でおこない、落下や転倒にご注意ください。



1. 留め具をつまみ、取り外します (4か所)

2. 梱包箱を上を持ち上げ、開梱します

3. 緩衝材②を持ち上げ、AVバー③を取り出します
4. 緩衝材④⑤を外し、マウントボックス⑥を取り出します
5. 最後に、D7X本体を取り出します

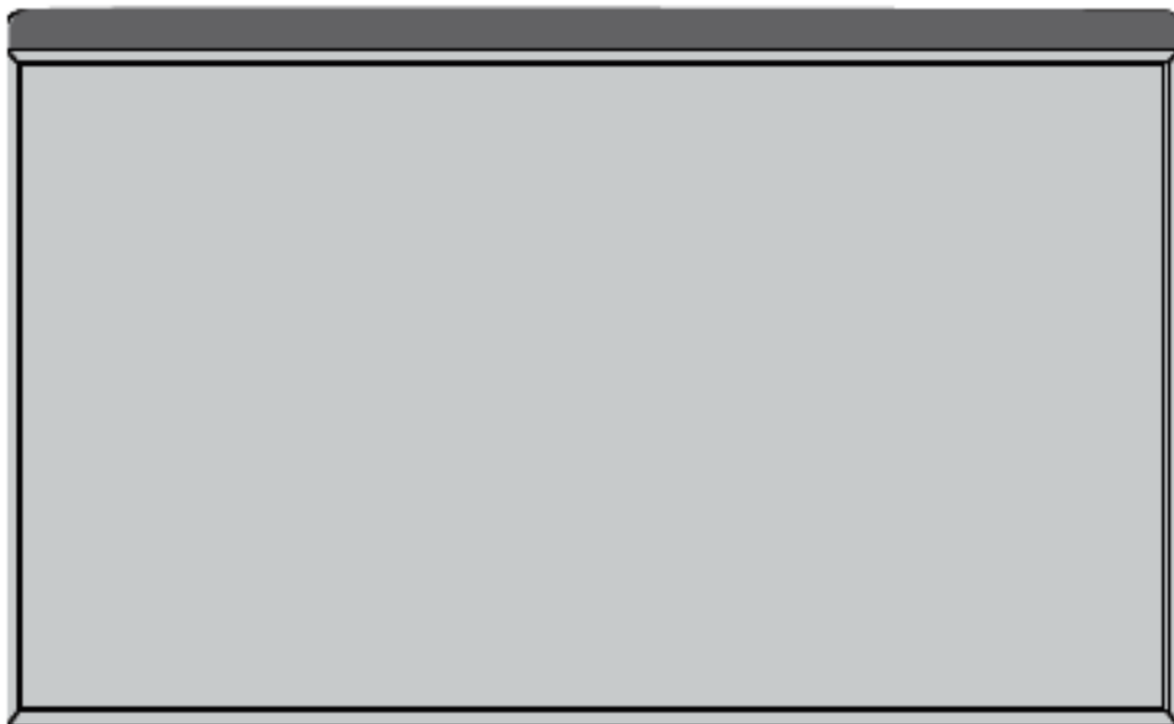
(3) パーツリスト

- パーツリストとパーツを照合し、不足パーツがないかご確認ください。

✓ AVバー



✓ D7X本体



アクセサリバッグ



✓ 電源ケーブル (タイプ B,D,F,G,I)



✓ Wi-Fiアンテナ (2本)



✓ スタイラスペン

本体に付属

✓ USB Type-Cケーブル

マウントボックス



✓ ウォールマウントブラケット

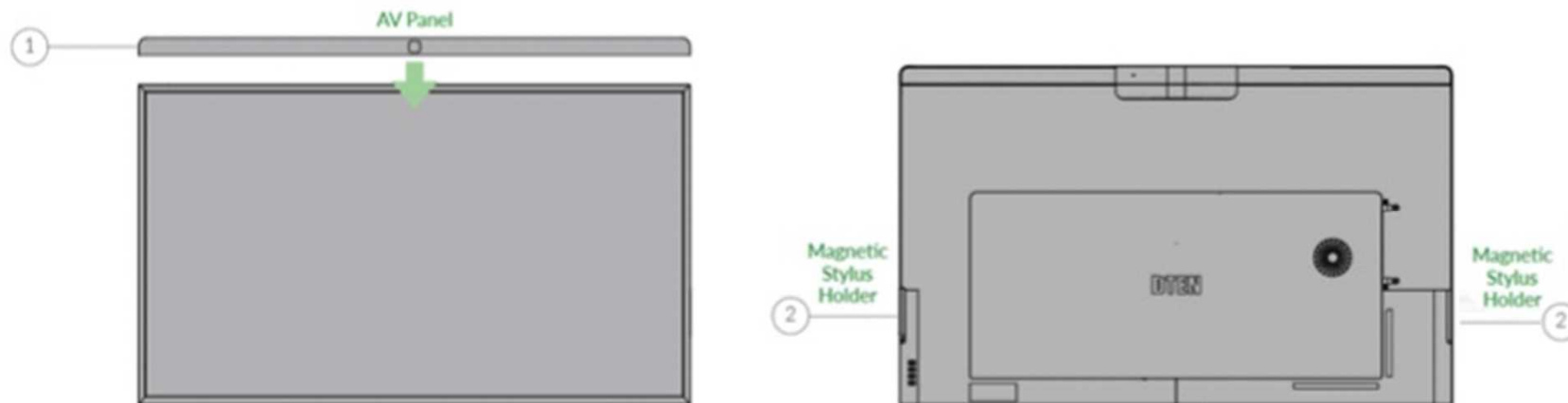


✓ モニタマウントクリップ



(4) D7Xのセットアップ

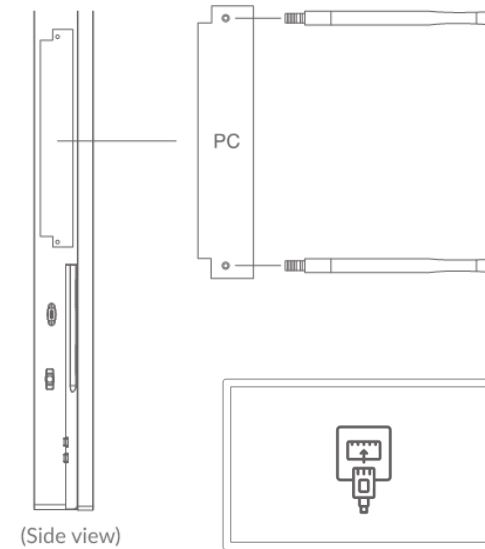
- 事前に、ウォールマウントブラケットまたはディスプレイスタンドを組み立て、D7X本体を取り付けます。
- ▲ ウォールマウントブラケットまたはディスプレイスタンドの取扱説明書をよく読んで適切に組み立ててください。
当社では、各種ディスプレイスタンドを取り扱っております。国内全てのエリアへ設置サービス（有償）を承ります。
ご用命の際は、DTEN_support@hakuto.co.jp までお問い合わせください。（尚、壁掛け工事は承っておりません。）
- ディスプレイに取り付け
 - ① 中央カメラを正面にして、AVバーをディスプレイの上に取り付けます。（カメラ表面の青フィルムは剥がします。）
 - ② スタイラスペンは、マグネットで本体側面に取り付けます。



(4) D7Xのセットアップ

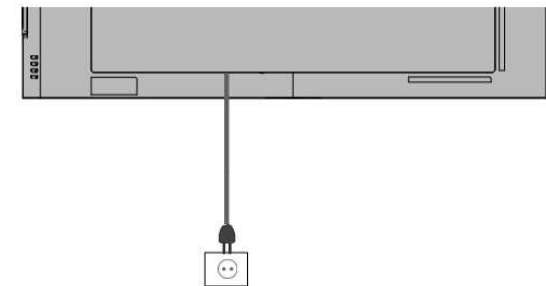
- PCボックスに取り付け

- ① Wi-Fiアンテナを取り付けます。
- ② イーサネットケーブルを接続します。(推奨)



- 電源ケーブル

- ① 電源プラグを本体に取り付け、コンセントに差し込みます。
本体は、自動的に起動します。



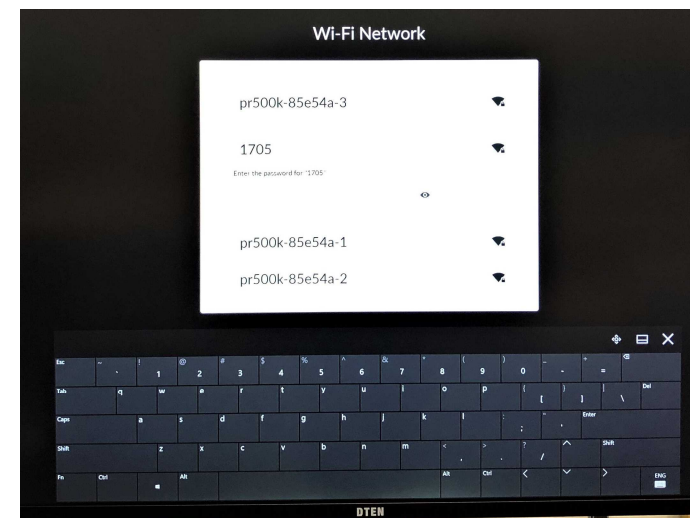
(5) ネットワークの接続

① 有線LAN接続

- DHCP環境であれば、自動的にネットワーク接続を開始します。
- ※ プロキシ/固定IPなどでネットワーク設定する場合には、USBキーボードを接続し、[Ctrl]+[Alt]+[Del]を押し、Windowsにログインし、ネットワーク設定を行います。

② 無線LAN接続

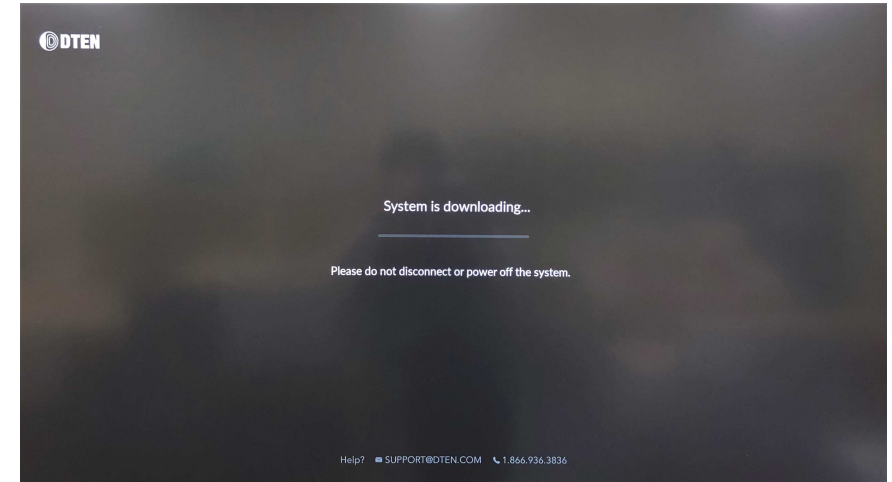
- “Select Wi-Fi Network instead”をタップ
- 利用可能な Wi-Fiネットワーク が表示されます。
- 接続する Wi-Fiネットワーク名 (SSID) をタップ
- Passwordを入力
- Joinをタップし、Wi-Fiネットワーク接続を開始します。
- ※ ステルスSSIDをご使用の場合は、Hidden Networkを選択ください。
- ※ セキュリティ管理の制約等で、インターネットに接続できない場合やネットワーク検索が続く場合には、スマホのテザリング機能を利用して、セットアップまで完了させることをお勧めします。（プロキシ/IPアドレスの設定は、後から設定することも可能です。P35参照）



(6) システムの初期設定とソフトウェア更新

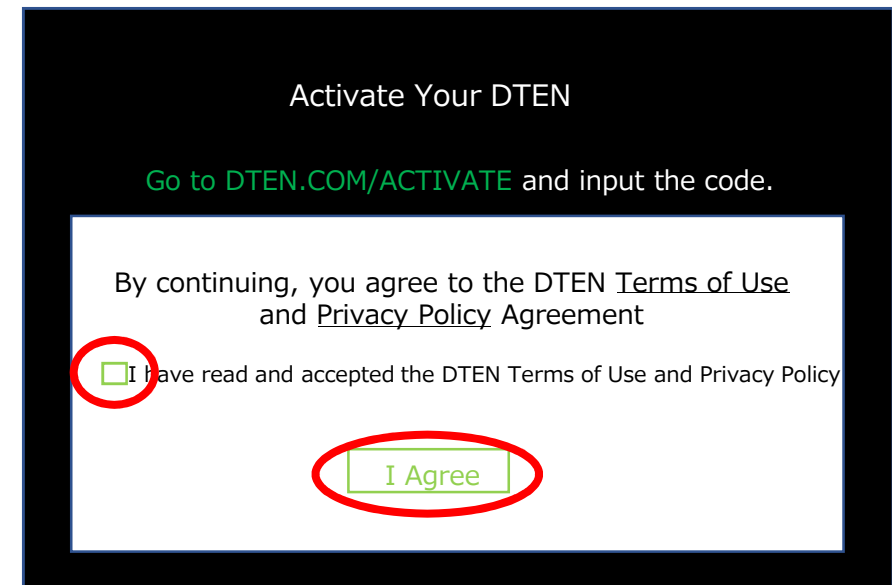
- ネットワーク接続が開始されると、最新ソフトウェアのダウンロード、システムの初期設定を開始します。

※ネットワークの通信速度により異なりますが、完了までに5～10分程度かかります。電源を切らずに、そのままお待ちください。



(7) 利用規約・プライバシーポリシーの同意

- システムの初期設定とソフトウェア更新が完了すると、利用規約・プライバシーポリシーの同意画面が表示されます。
- にチェックを入れて、I Agreeをタップ
- 同意後、DTEN Orbitの登録に進みます。



(8) Orbitアクティベート（認証による有効化）

DTEN Orbitとは、DTENデバイスを遠隔管理するためのウェブプラットフォームです。ユーザーアカウントを登録しデバイス登録することで、OSアップデートや端末の状態を遠隔で監視できます。また管理者アカウントにデバイスを複数登録することで、システム管理者が他拠点のデバイスを一元管理出来ます。

以下、いずれかの方法でアクティベートを完了ください。

● PC操作でブラウザ認証

- Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う方法

(8-1) 項へお進みください。

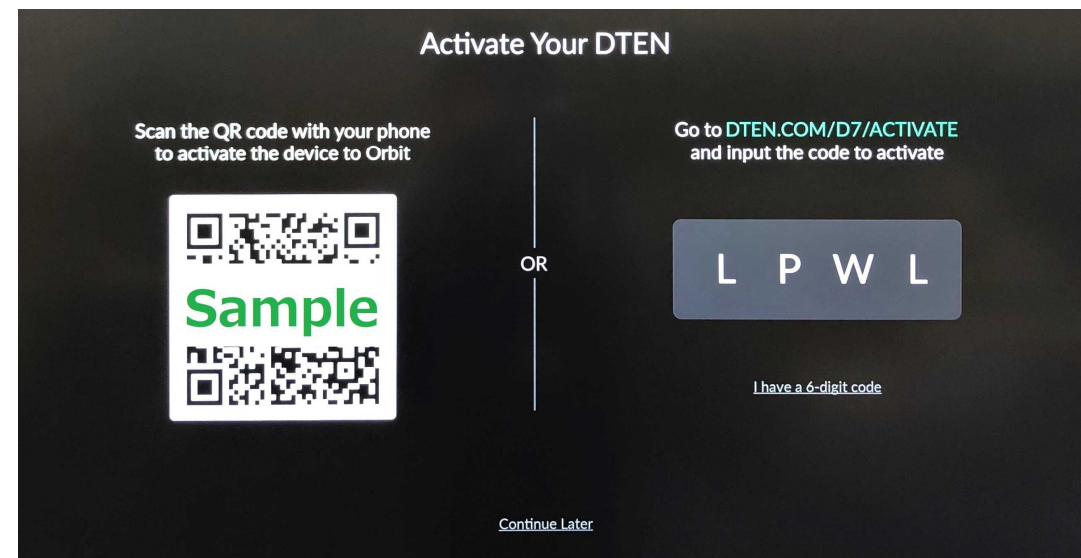
- Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う方法

“Continue Later” “Continue Anyway”をタップし、(8-2) 項へお進みください。

● スマホ操作でQRコード認証

- Orbitユーザーアカウントに簡単登録する方法

(8-3) 項へお進みください。



DTENをはじめてご利用される方にお勧め！

管理者アカウントで複数のデバイスを登録する方にお勧め！

管理者アカウントをお持ちで簡単登録する方にお勧め！

(8-1) Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う方法

DTENをはじめてご利用される方にお勧め！

● 端末操作（ウェブブラウザ）

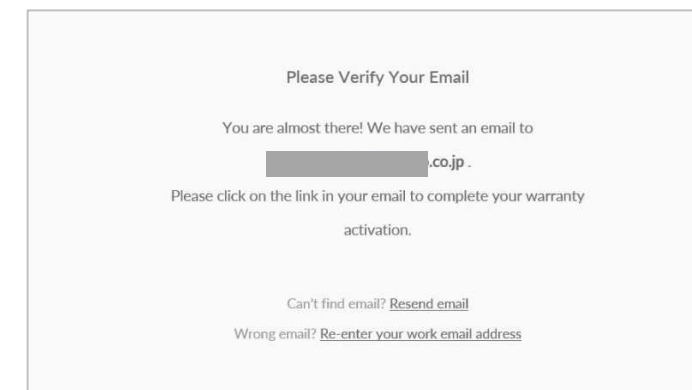
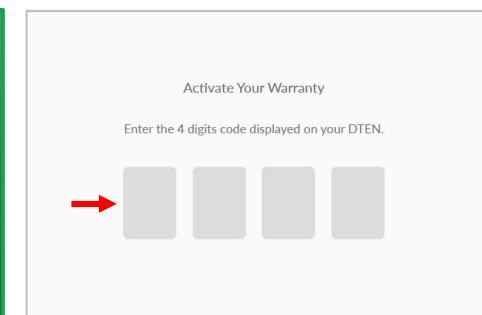
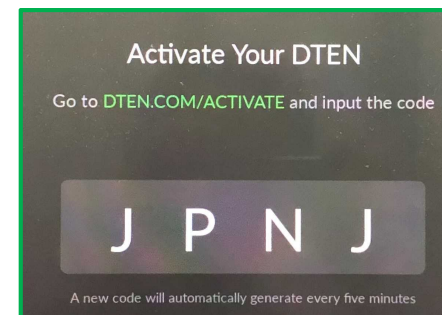
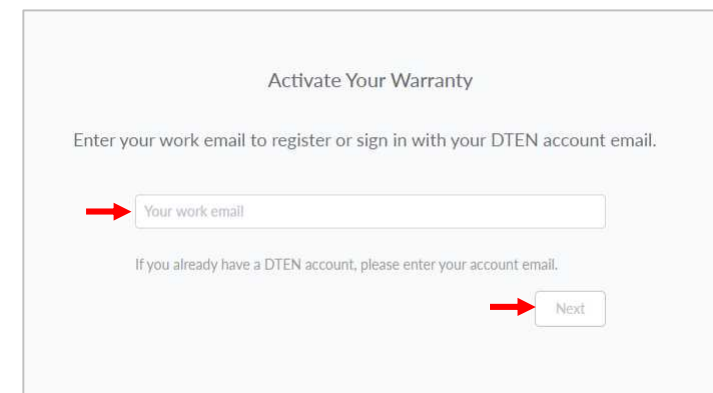
- ① <https://dten.com/activate> にアクセス
- ② DTEN Orbitの表示画面に従い、メールアドレスを入力し、Next をクリック
- ③ D7Xに表示された4桁のコードを入力
(コードは5分間隔で更新されます。)

※ セットアップ完了後にご登録される場合、D7X本体の背面ボタン（下から2番目）を押すことで、4桁コードは表示されます。

※ 4桁コードが表示されない場合、ネットワークホワイトリストを追加ください。

<https://help.dten.com/hc/en-us/articles/4408423984537-Network-Firewall-and-Web-Security-Whitelist-for-DTEN>

手順②で登録したメールアドレスに、確認メールを配信します。



(8-1) Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う方法

● 端末操作（メール）

④ DTEN <notifications@den.com>より配信された確認メールを開き、メール本文の

Sign In to Manage Your DTEN（*1）をクリック

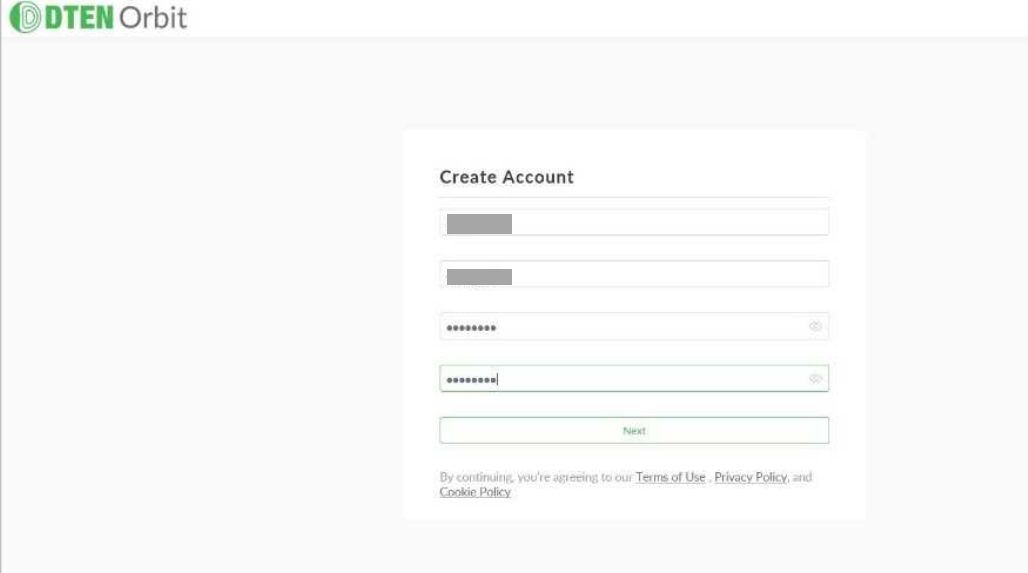
※ **Sign In to Manage Your DTEN** が表示されない場合、赤下線部のURL（*2）をブラウザに貼り付け、DTEN Orbit の Create Account ページへ移行します。



(8-1) Orbitユーザーアカウントの新規登録とデバイス登録を同時に行う方法

● 端末操作（ウェブブラウザ）

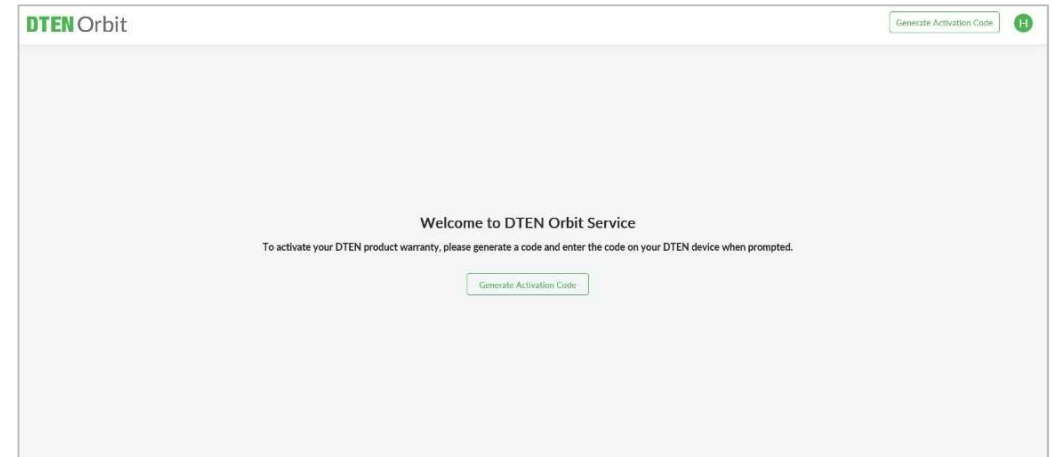
- ⑤ DTEN Orbitのユーザーアカウントを新規作成します。
ユーザーアカウント名、パスワードを設定し、Nextをクリック



The screenshot shows the 'Create Account' page on the DTEN Orbit website. It features a form with four input fields: two for text (username and email) and two for passwords (one with a visibility toggle). A 'Next' button is located below the password fields. At the bottom, there is a small text block: 'By continuing, you're agreeing to our [Terms of Use](#), [Privacy Policy](#), and [Cookie Policy](#)'.

- ⑥ 右図のようにメッセージ表示されることで
Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録は完了です。

※Generate Activation Codeは、クリックする必要ありません。



(8-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う方法

管理者アカウントで複数のデバイスを登録する方にお勧め！

1. Orbitユーザーアカウントの新規登録（既にアカウントをお持ちの場合は不要です）

● 端末操作（ウェブブラウザ）

① <https://orbit.dten.com/registration/sign-up> にアクセス

② アカウント作成に必要な氏名、メールアドレス、会社名、パスワードを入力し、Sign Up をクリック



● 端末操作（メール）

③ DTEN <notifications@dten.com>より配信された確認メールを開き、メール本文の

Sign In to Manage Your DTEN（*1）をクリック

※ **Sign In to Manage Your DTEN**が表示されない場合、赤下線部のURL（*2）をブラウザに貼り付け、DTEN OrbitのCreate Accountページへ移行します。

● 端末操作（ウェブブラウザ）

④ “Welcome to DTEN Orbit service”とメッセージ表示されると
DTEN Orbitのユーザーアカウント登録は完了です。

※Generate Activation Codeは、クリックする必要ありません。



(8-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う方法

2. Orbit へのサインイン

- 端末操作（ウェブブラウザ）

サインインページ（<https://orbit.dten.com/registration/login>）より、DTEN Orbitへサインインします。

※サインインページで、Remember meにチェックすることで、次回より入力不要になります。

3. Orbit アクティベート

DTENデバイスのアクティベート（認証による有効化）は、次の(A)または(B)の方法で実行ください。

(A) 4桁コードでのアクティベート

DTENデバイスに表示された4桁のアクティベーションコードをDTEN Orbitへ入力

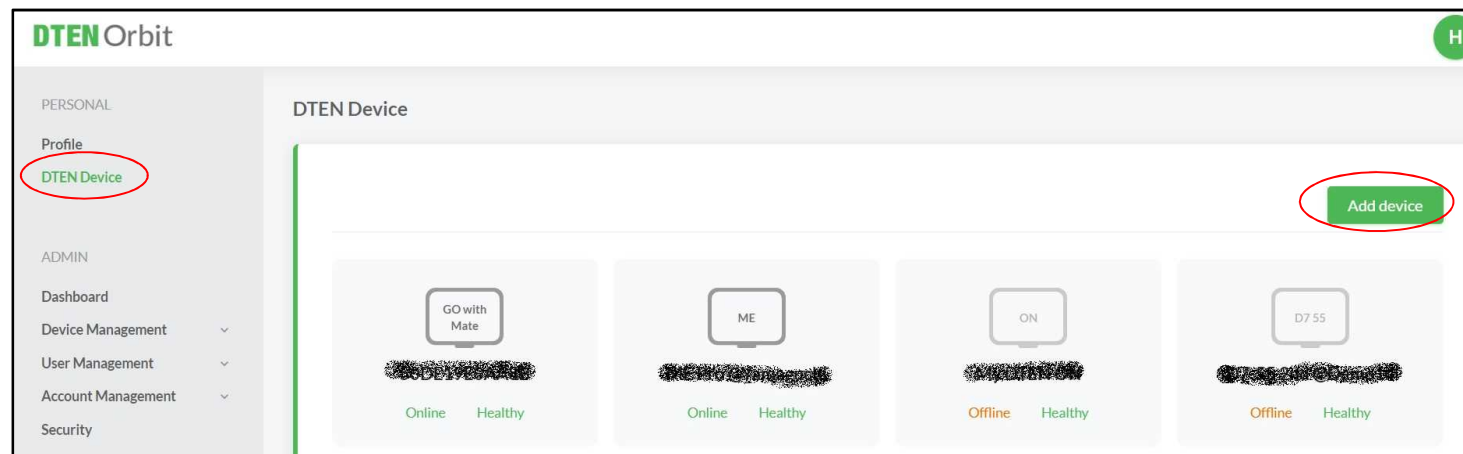
(B) 6桁コードでのアクティベート

DTEN Orbitで生成した6桁のアクティベーションコードをDTENデバイスへ入力

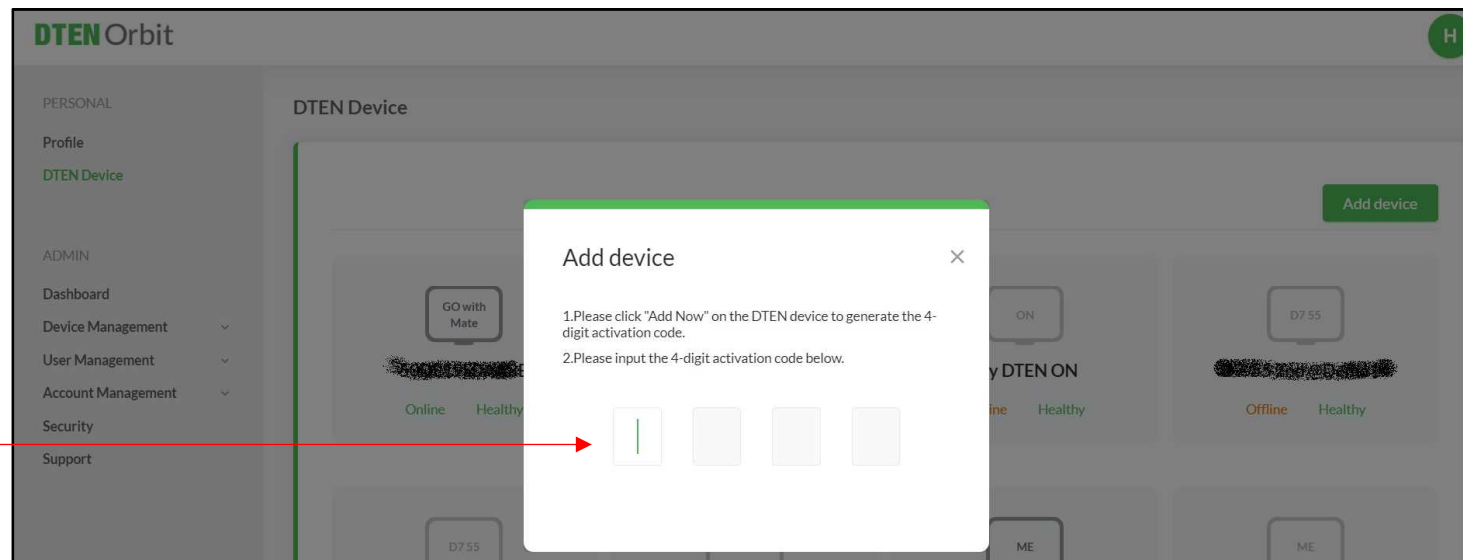
(8-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う方法

(A) 4桁コードでのアクティベート

- ① PERSONALメニューより【DTEN Device】をクリック
- ② 【Add device】をクリック



- ③ D7Xに表示された4桁コードを入力します。

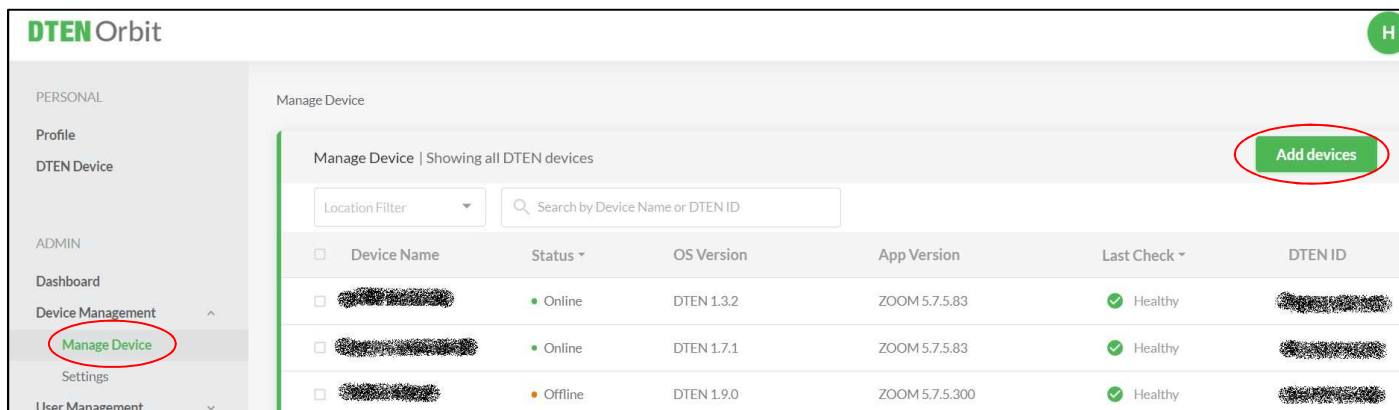


(8-2) Orbitユーザーアカウント登録とデバイス登録を個別に行う方法

(B) 6桁コードでのアクティベート

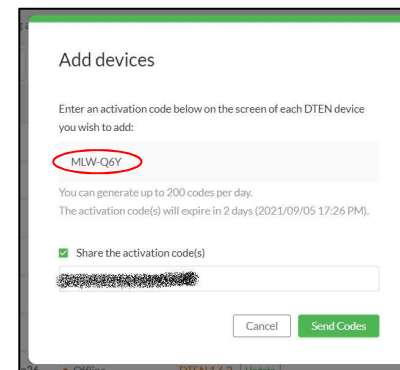
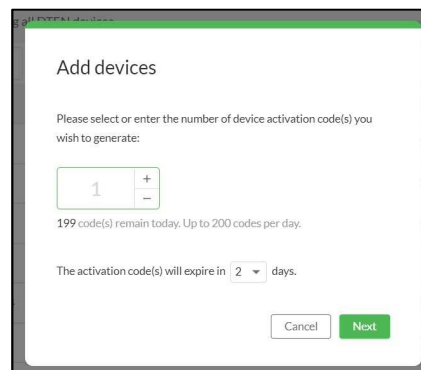
- ① ADMINメニューより
【Device Management】 > 【Manage Device】をクリック

- ② 【Add device】をクリック



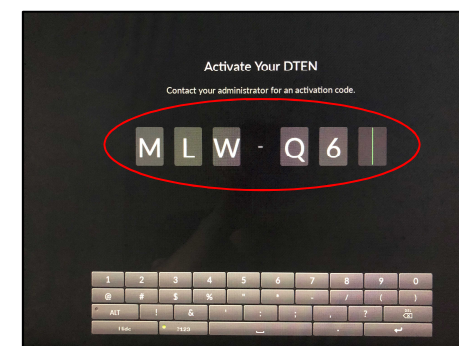
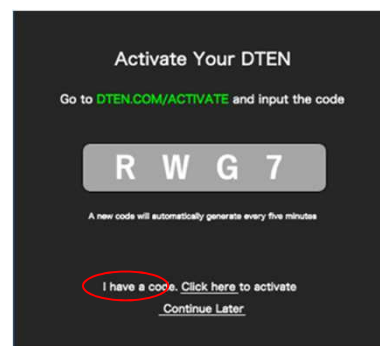
- ③ アクティベーションコードを生成したい台数を選択し、Nextをクリック

- ④ 台数分の6桁のアクティベーションコードが生成されます。



- ⑤ D7Xの表示画面より、【Click here】をタップ

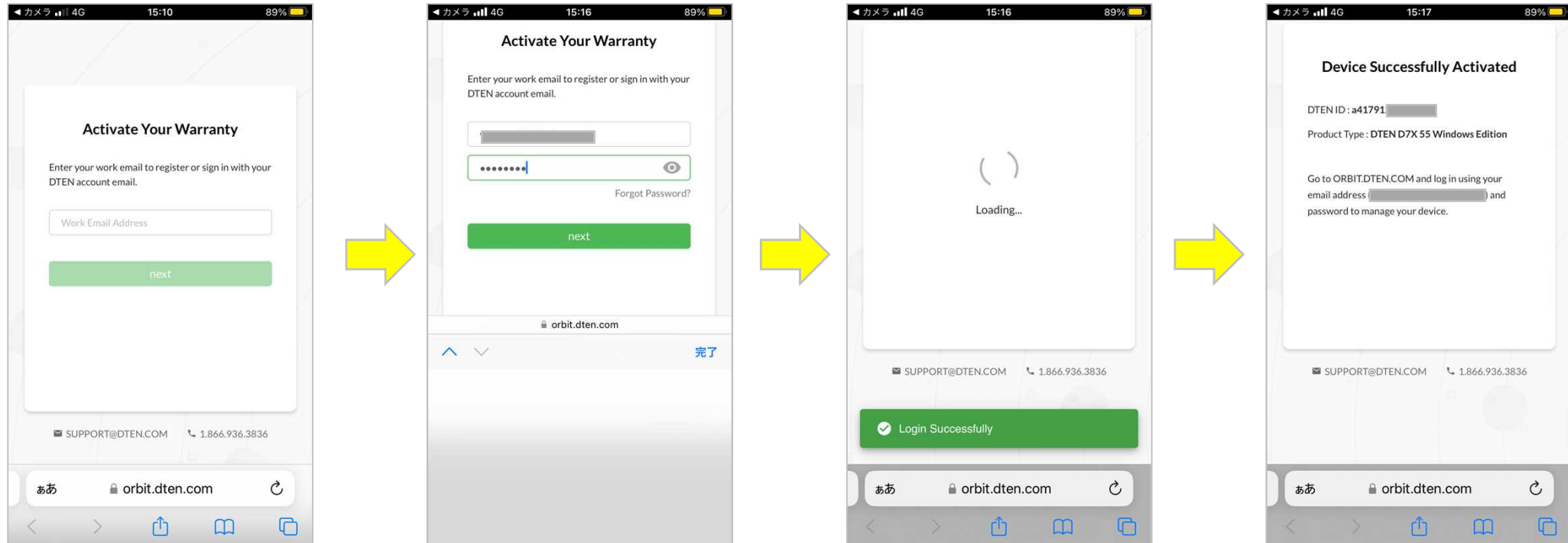
- ⑥ 6桁のアクティベーションコードを入力



(8-3) Orbitユーザーアカウントに簡単登録する方法

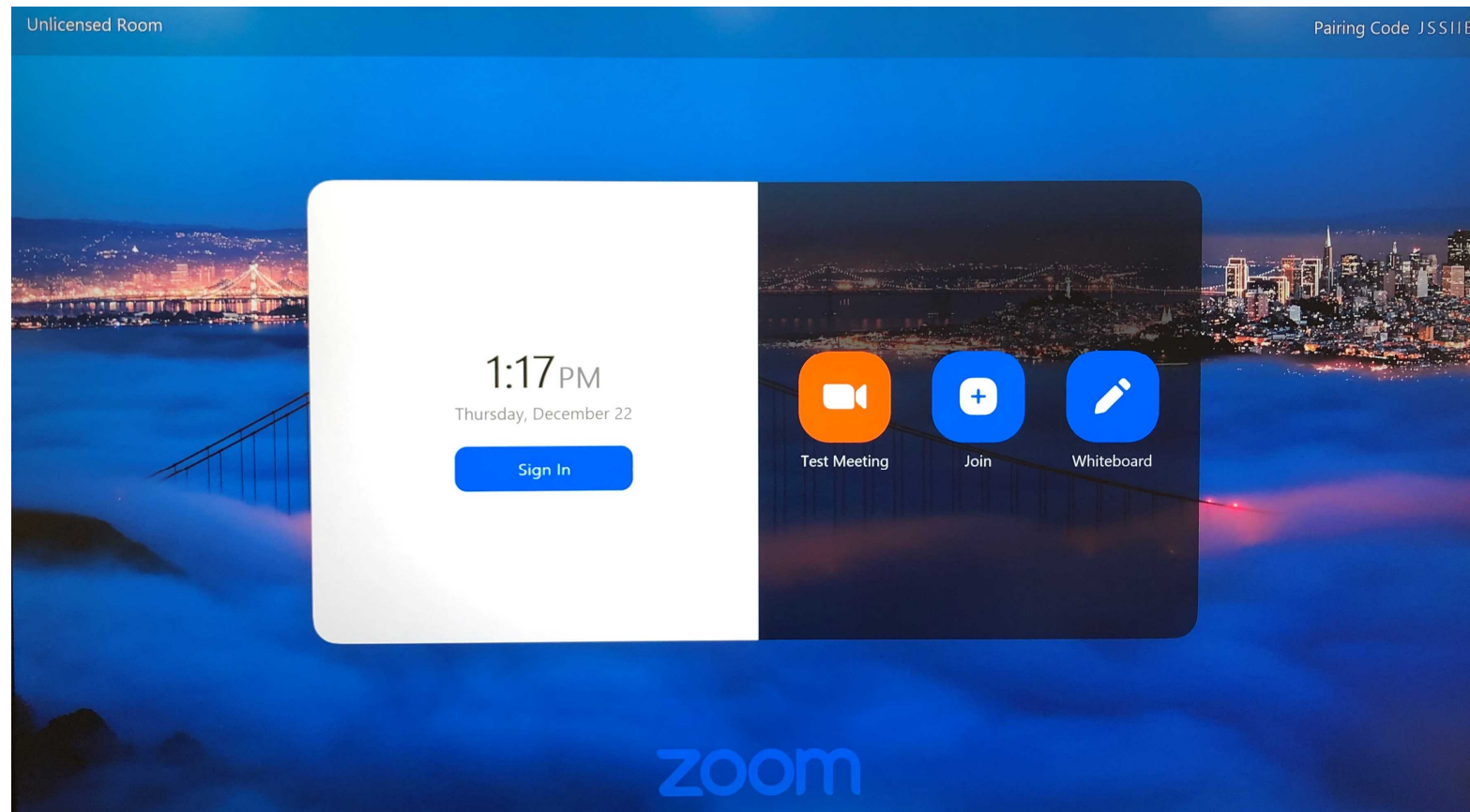
● スマホ操作

- ① QRコードを読み取り、orbit.dten.comにリンクします。
- ② 登録されたDTEN Orbitのユーザーアカウントとパスワードを入力します。
- ③ ログインに成功すると、読み取ったデバイスが登録されます。



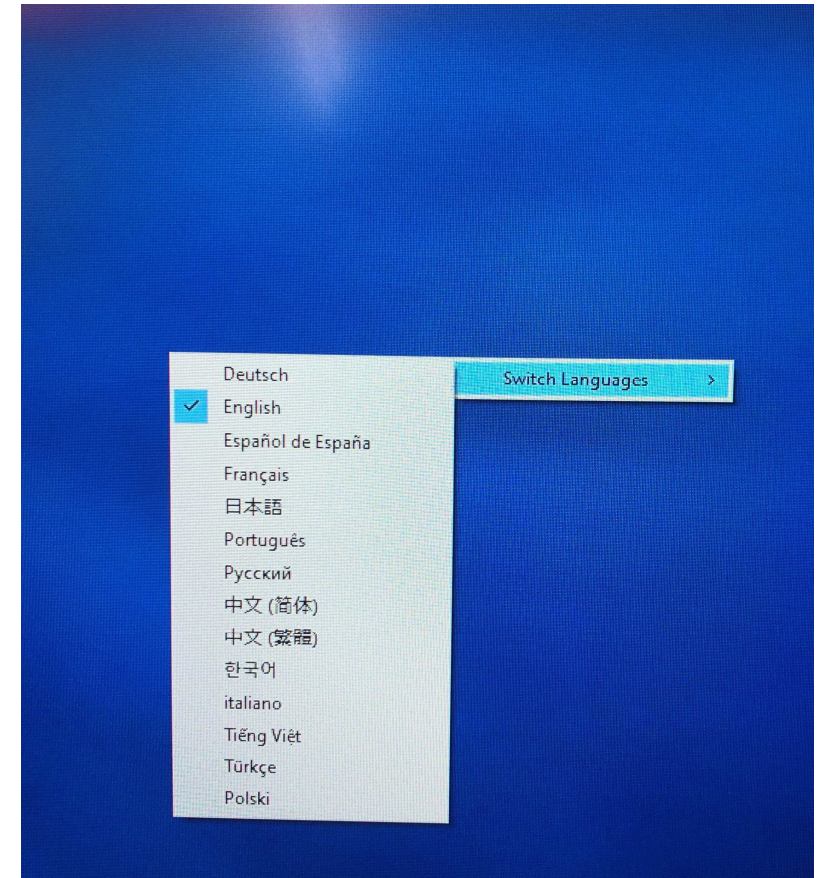
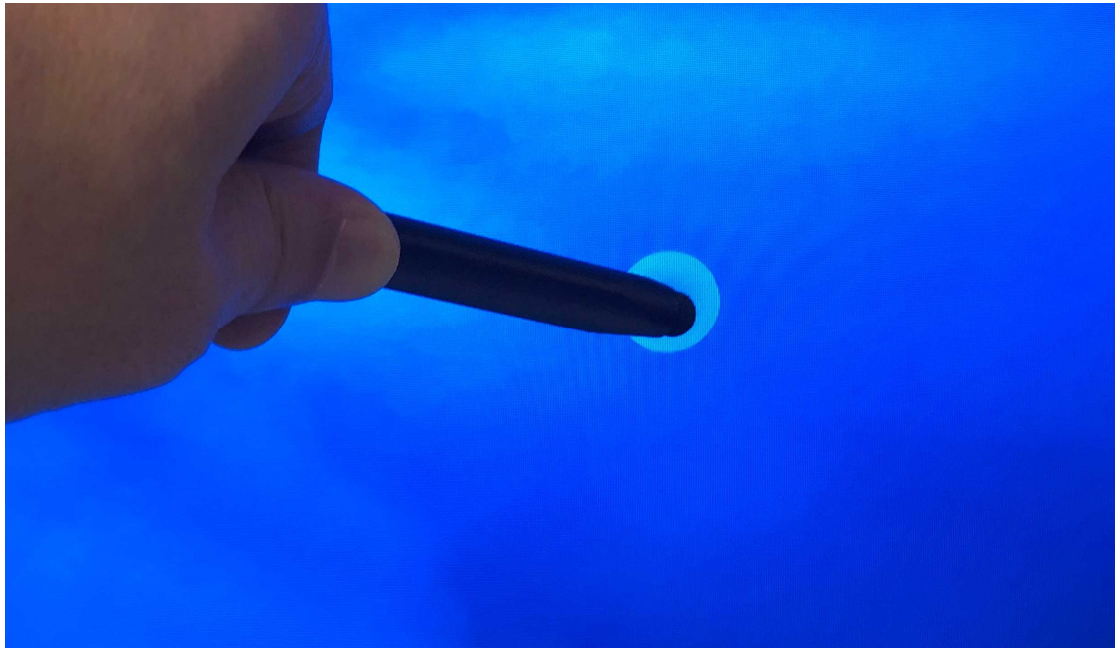
(9) Zoom初期画面

- DTEN Orbit のアクティベートが完了（またはスキップ）すると、Zoom初期画面が表示されます。
- Zoom Rooms のサインイン方法は、4通りあります。手順(11)のいずれかの方法でサインインください。



(10) 日本語表示に変更

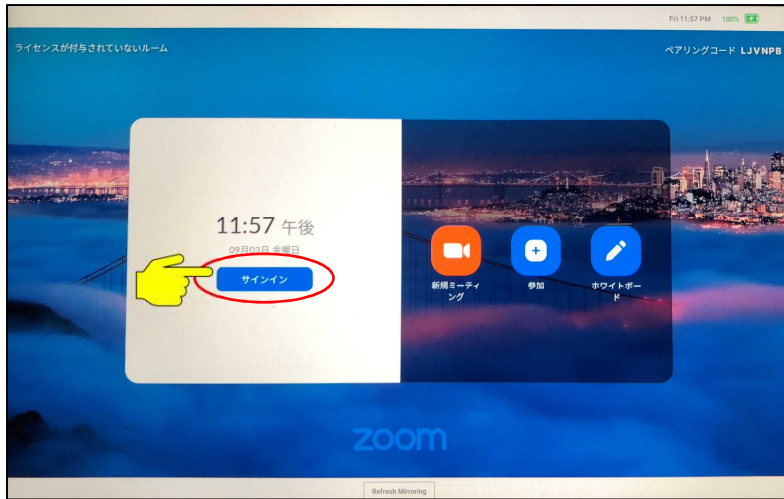
- 初期言語は、English です。日本語表示に変更することができます。
 - ① ホーム画面の背景エリアを2秒程度長押し
 - ② “Switch Languages” → “日本語”をタップ



(11) Zoom Roomsにサインイン①

ペアリングコードでのサインイン

PC操作で入力簡単です！



① Zoom初期画面より、“サインイン”をタップ

コードを入力

57C6CF

ZoomはreCAPTCHAで保護されています。また、プライバシーポリシーとサービス利用規約が適用されます。

続行

ルームを選択

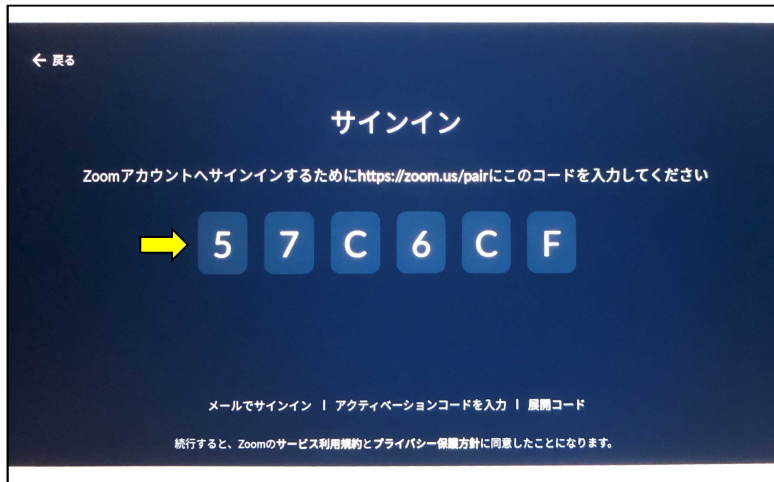
ルームの検索

- DTEN Support
- DTEN Support_2
- DTEN Support_3 ✓
- DTEN Support_名古屋
- DTEN Support_関西

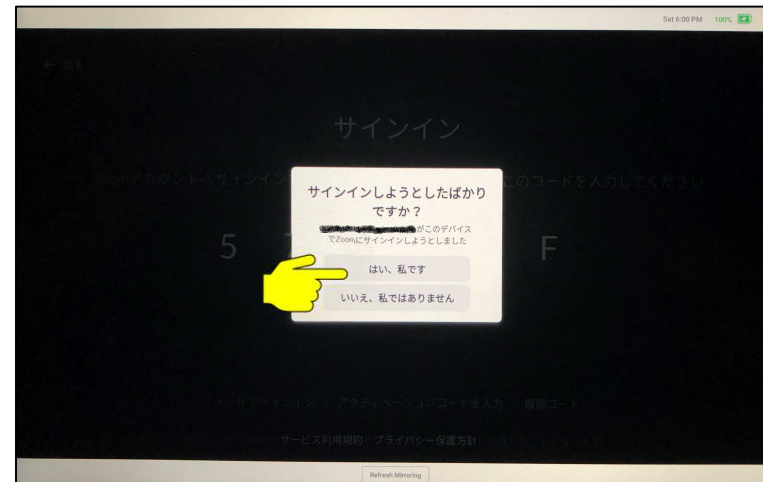
完了

③ PCから、<https://zoom.us/pair>にサインイン
④ Mate に表示された 6 桁のコードを入力し、続行をクリック

※複数ルームを利用されている場合、対象のルーム名を選択し、完了をクリック

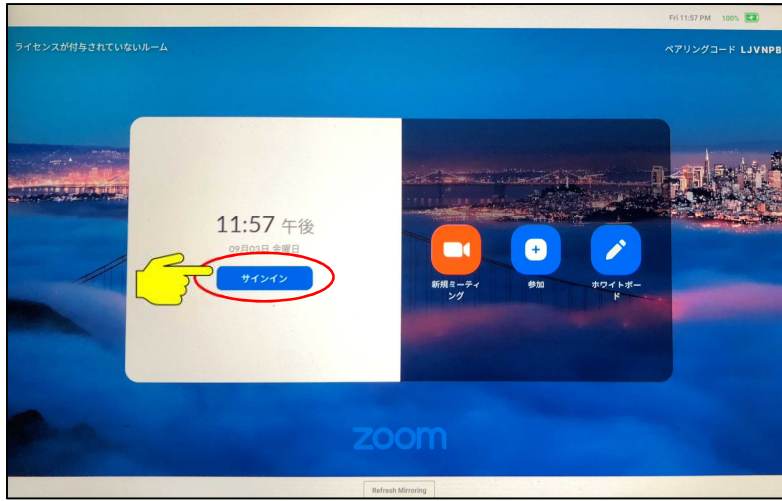


② Mateに、6桁のペアリングコードが表示

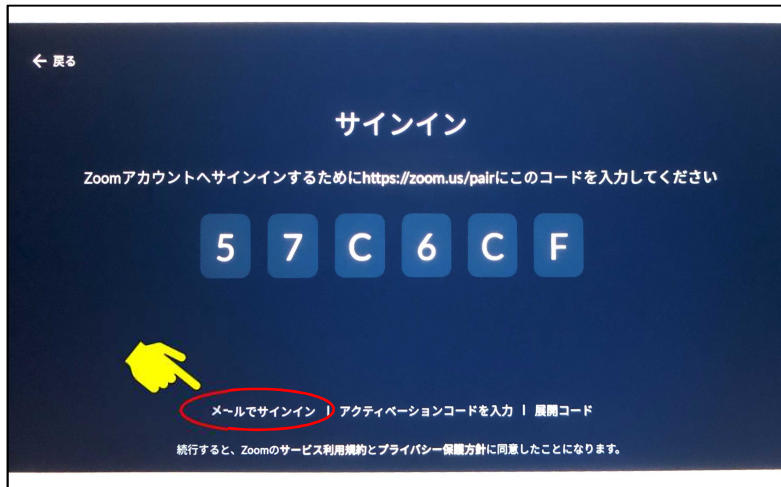


⑤ D7Xに確認が表示され、“はい、私です” をタップし、サインイン完了

(11) Zoom Roomsにサインイン②



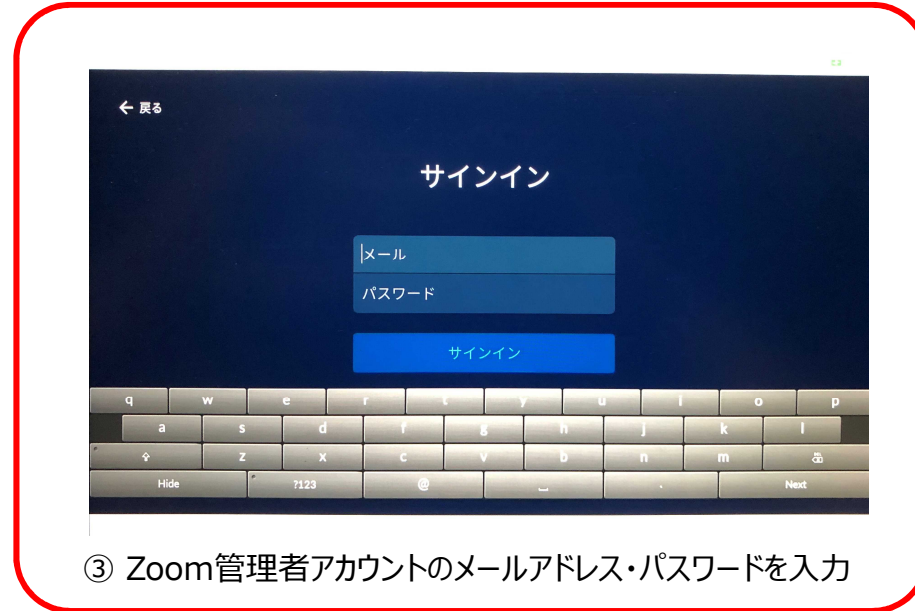
① Zoom初期画面より、“サインイン”をタップ



② “メールでサインイン”をタップ

メールアドレスでのサインイン

PC無しでサインイン出来ます！



③ Zoom管理者アカウントのメールアドレス・パスワードを入力

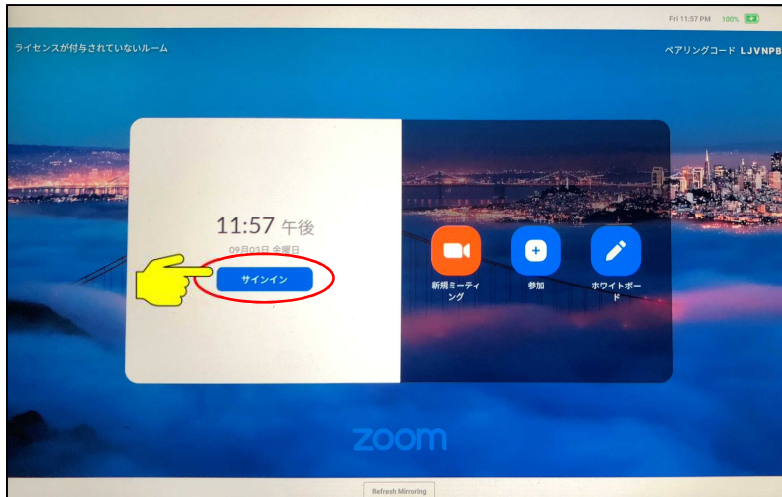


④ 複数ルームを利用されている場合には、対象のルーム名を選択し、サインイン完了

共通の展開コードで複数デバイスを
サインインするのに便利です！

(11) Zoom Roomsにサインイン④

展開コードでのサインイン (管理者用)

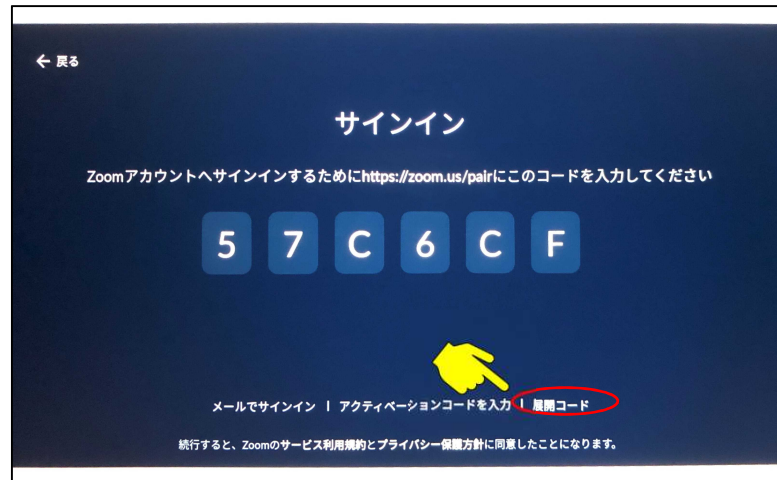


① Zoom初期画面より、“サインイン”をタップ

- Zoomポータル (<https://zoom.us/profile>) にログイン
- 管理者 > ルーム管理 > Zoom Rooms をクリック
- アカウント設定 (またはロケーション右の編集) をクリック
- アカウントプロフィールタブより、展開コードを確認
目のマークをクリックすることで
4桁の展開コード(Deployment Code)が表示されます。



③ 展開コードの確認



② 展開コードをタップ



④ 展開コードを入力



⑤ 複数ルームを利用されている場合には、対象のルーム名を選択し、サインイン完了

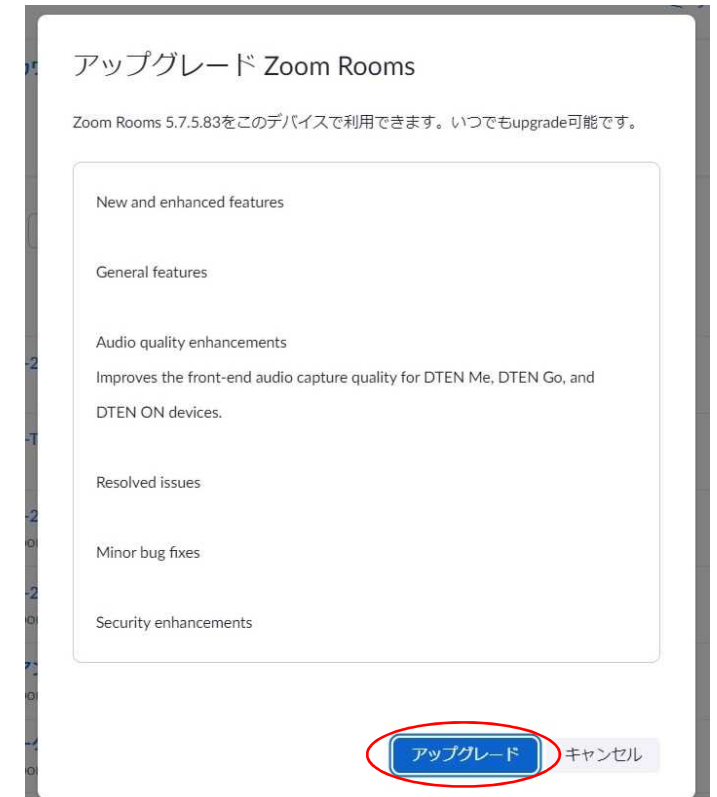
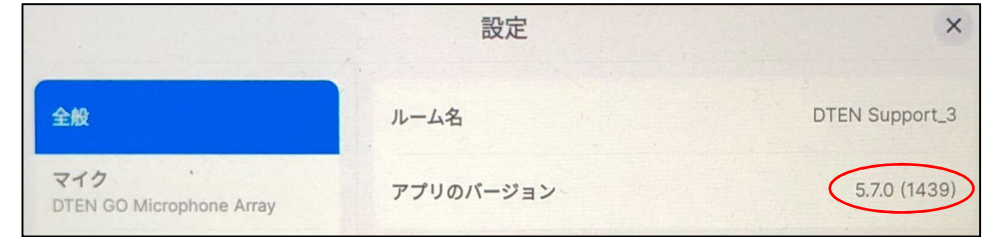
(12) Zoom Rooms ホーム画面

- Zoom Rooms にサインインが完了すると、Zoom Rooms のホーム画面に切り替わります。
(Zoom Rooms の詳しい使い方は、App Manual をご参照ください)



(13) Zoom Rooms アプリのアップデート

- Zoom Rooms アプリを最新バージョンにアップデートします。
- Zoom Rooms アプリのアップデート方法
 - ① Zoomポータルにサインイン (<https://zoom.us/profile>)
 - ② 管理者メニューのルーム管理 > Zoom Rooms をクリック
 - ③ デバイスタブを選択し、対象デバイスを選択
 - ④ “Zoom Rooms をアップグレード”をクリックし実行します。
 - ⑤ 約20分以内に、自動的にシステムアップデートを開始します。



更新バージョンがある場合、↑マークが表示されます。

(14) デバイスチェック

- ホーム画面の背景エリアをタッチし、右下にギアアイコン（設定）をタップ

① “一般” → “オーディオ反響音テスト” → “テストを開始”をタップ

音声流れ、反響音を取得しキャリブレーションを開始します。

② “マイク” → “マイクのテスト”

マイクにむかって声を出し、1～2秒後に、スピーカーから声が聞こえれば正常です。

ノイズが大きい場合には、“高度なノイズ抑制”を“強度”に、

音楽やBGMが必要な場合には、“高度なソフトウェアオーディオ処理”を

“OFF”に切り替えることで、より自然に聞こえます。（デフォルトパスコード：00000）

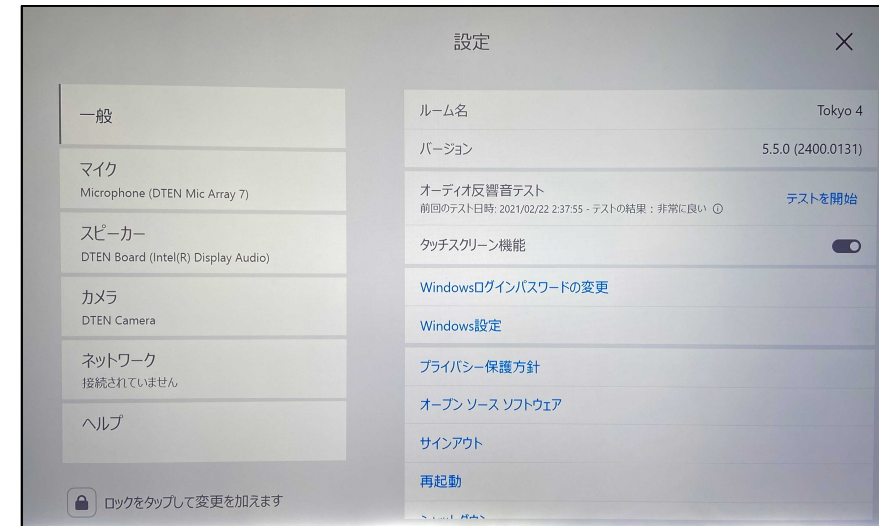
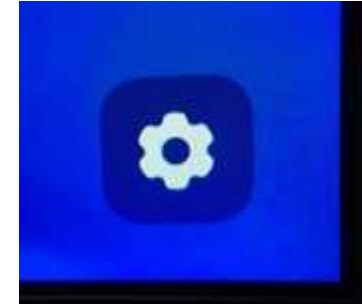
③ “スピーカー” → “スピーカーをテストする”

音楽が流れますので、スピーカー音量を調整ください。

④ “カメラ”

Zoom Roomsのホーム画面より、“ミーティング”をタップし、カメラ映像を確認します。

以上で、D7Xのセットアップは完了です。



■ 基本的な使い方

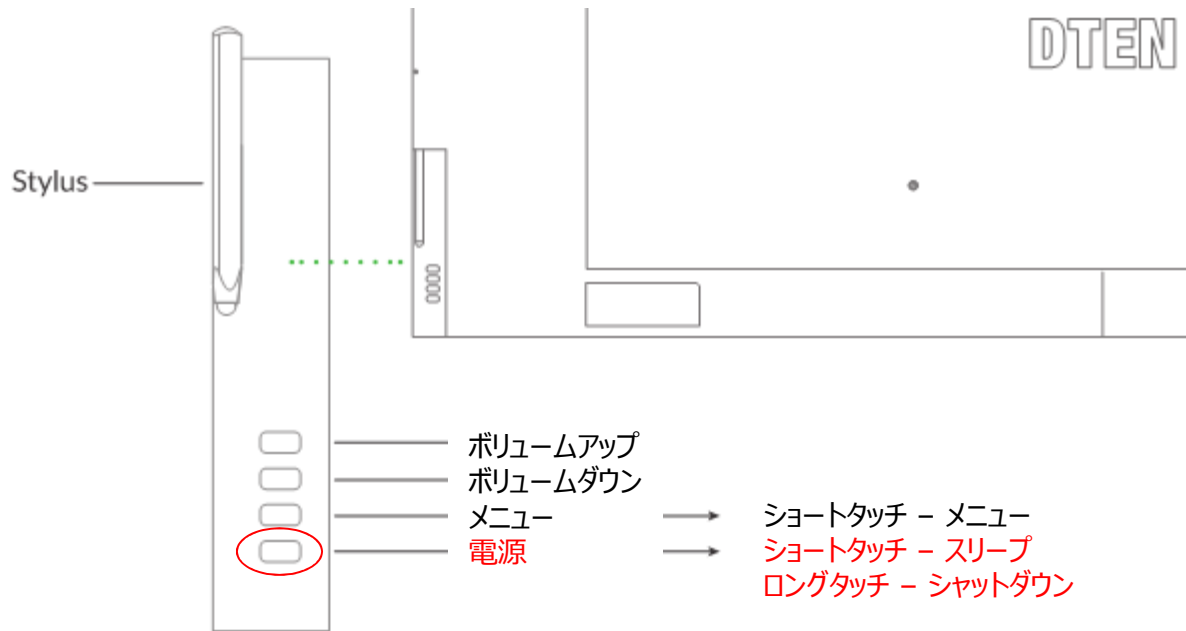
● D7Xの電源操作

推奨：

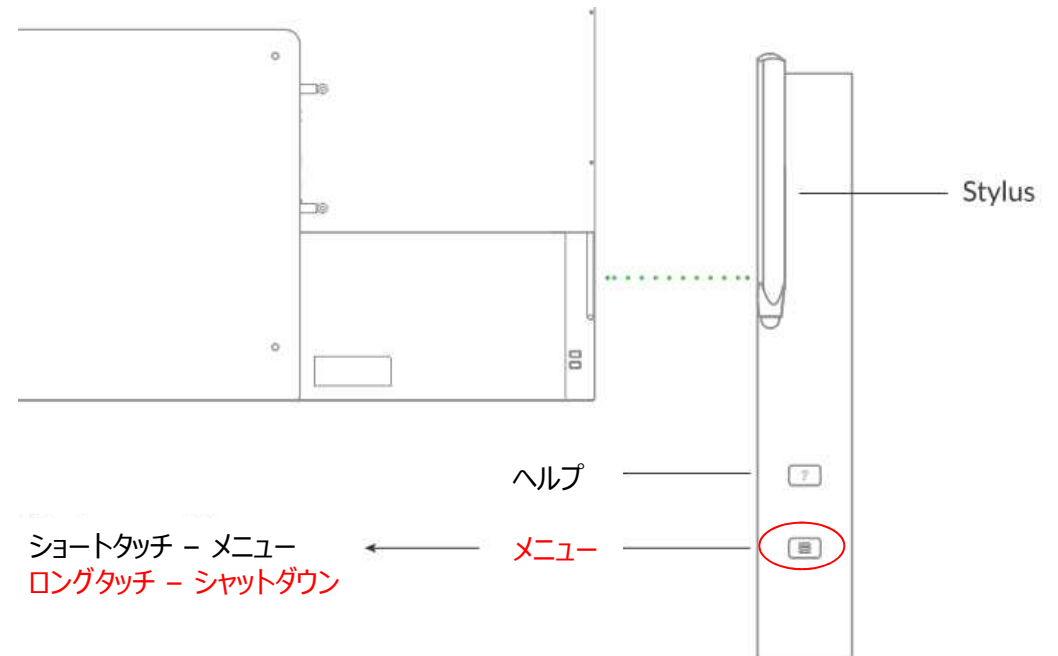
未使用時は、スリープモードに切り替え、ディスプレイを消灯させます。
ディスプレイをタップすると、直ぐに復帰します。

電源ボタンは、本体背面の一番下のボタンです。（55インチ、75インチで操作が異なります。）

D7X 55インチ

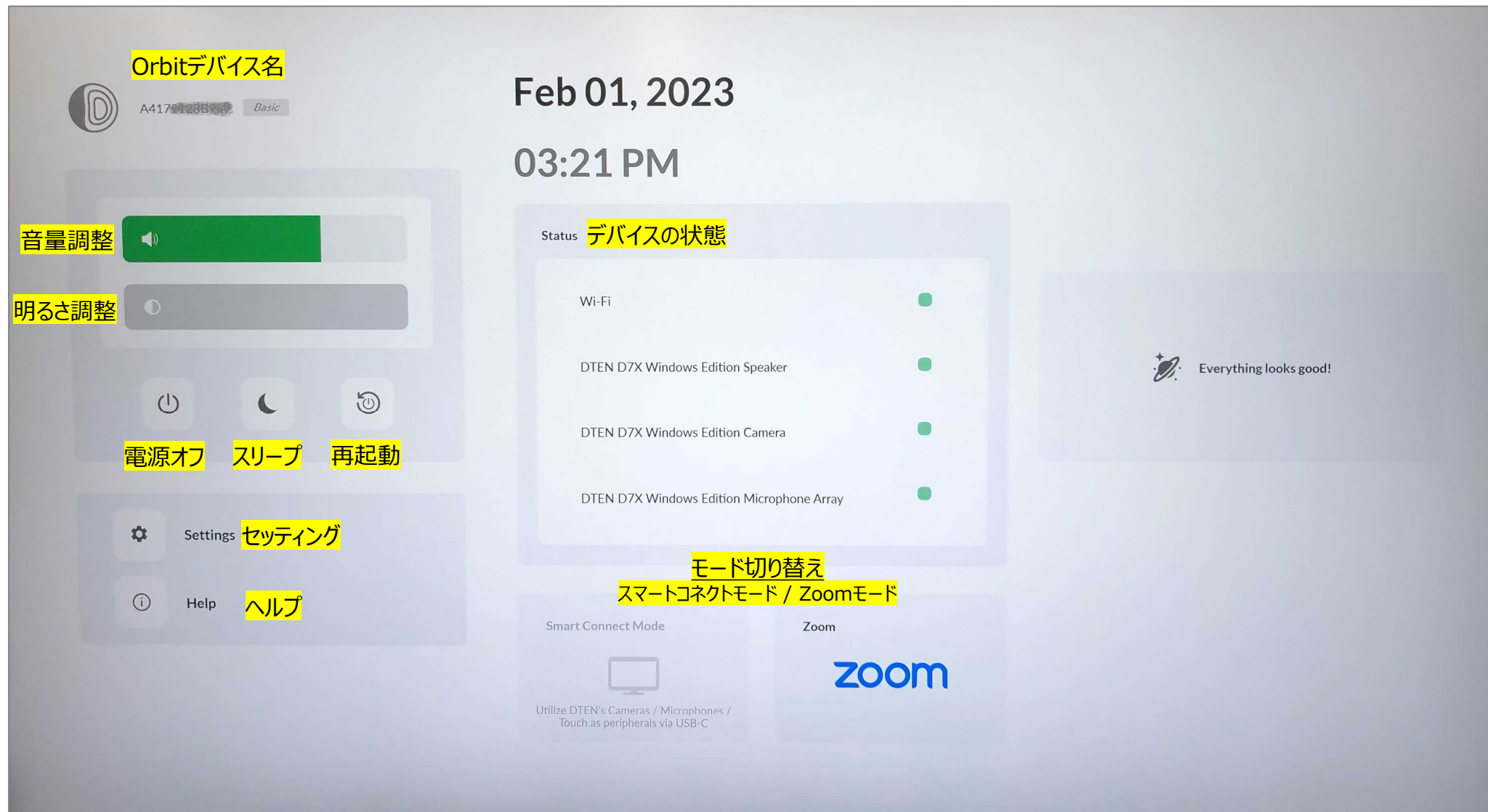


D7X 75インチ



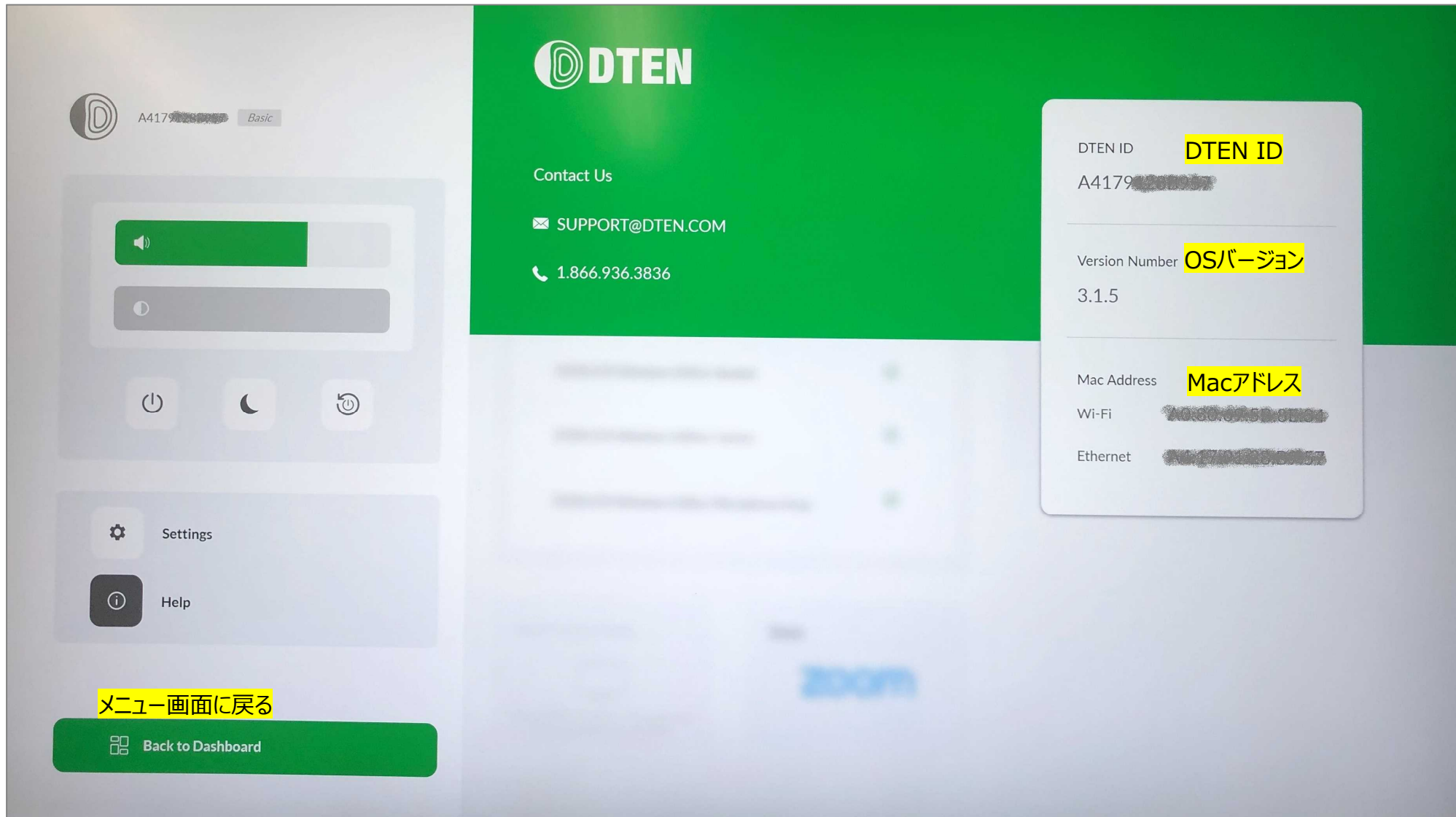
● メニュー画面

本体背面のボタン操作で、メニュー画面が表示されます。



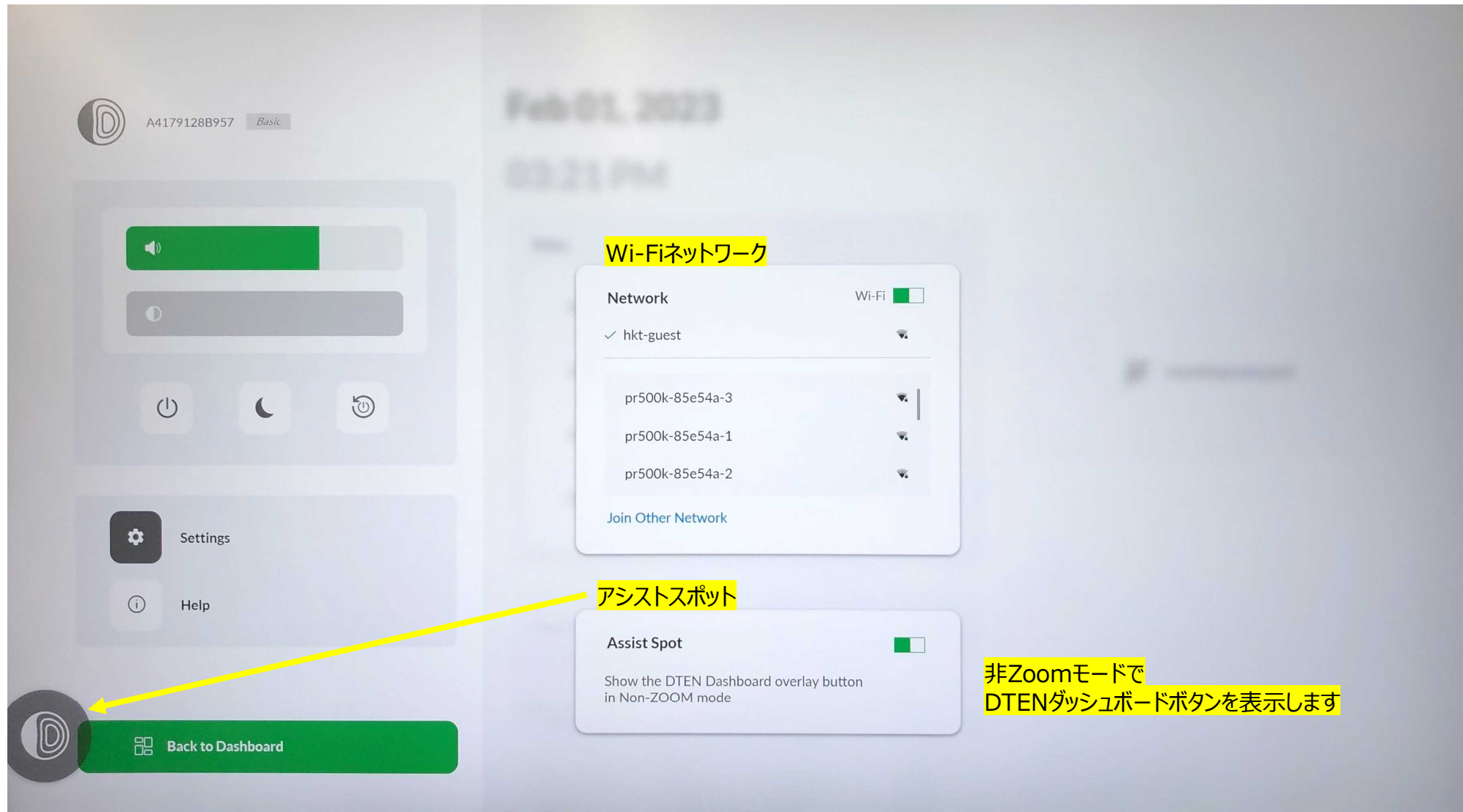
● ヘルプ画面

メニュー画面 > Helpで、DTEN ID、OSバージョン、Macアドレスが表示されます。

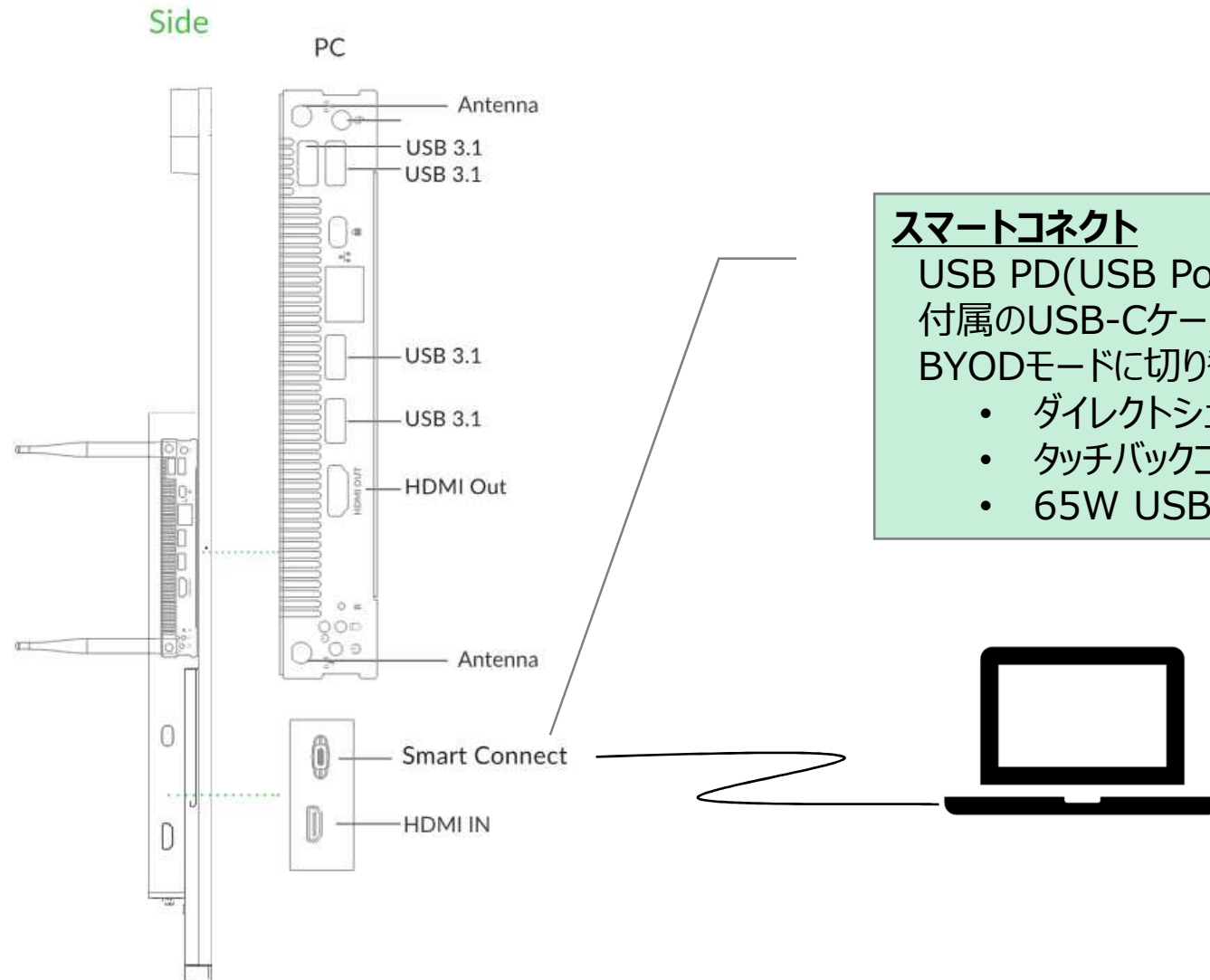


● セッティング画面

メニュー画面 > Settingsで、Wi-Fiネットワーク、アシストスポットが表示されます。



● スマートコネクト



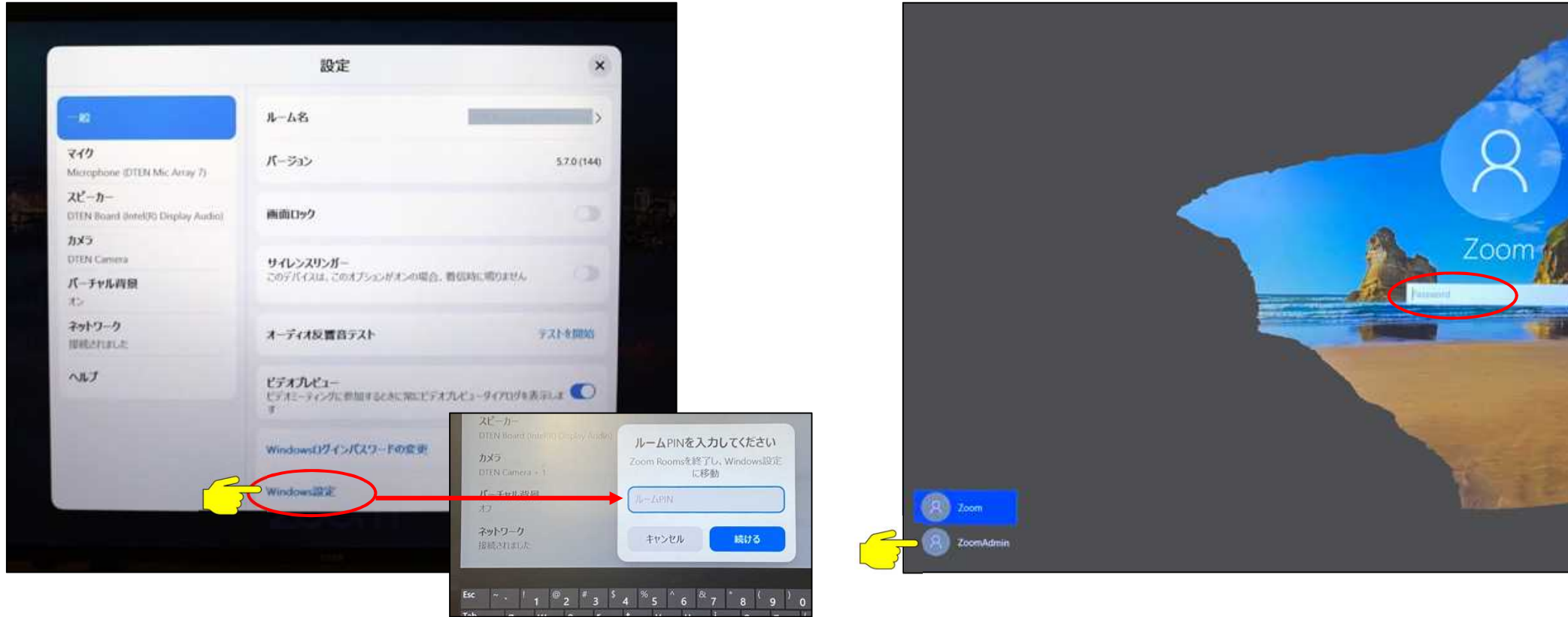
スマートコネクト

USB PD(USB Power Delivery)対応のPCに
付属のUSB-Cケーブルを接続することで、
BYODモードに切り替わり、以下の機能が利用できます

- ダイレクトシェアリング
- タッチバックコントロール
- 65W USB-C給電

● ネットワーク設定

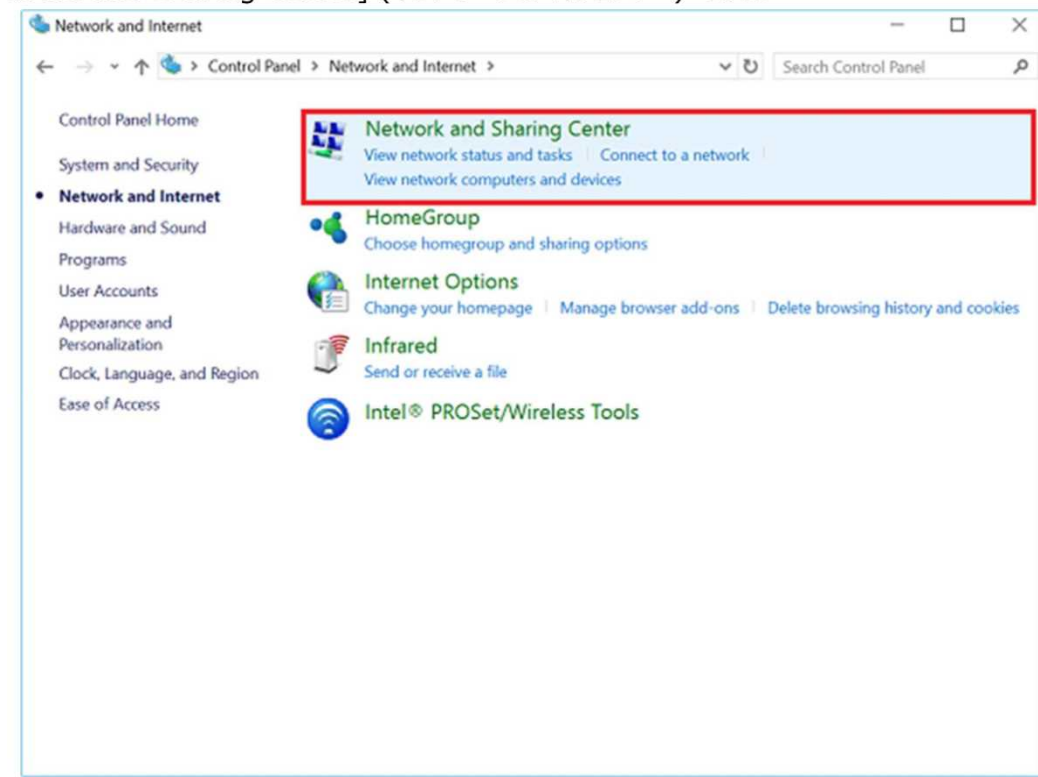
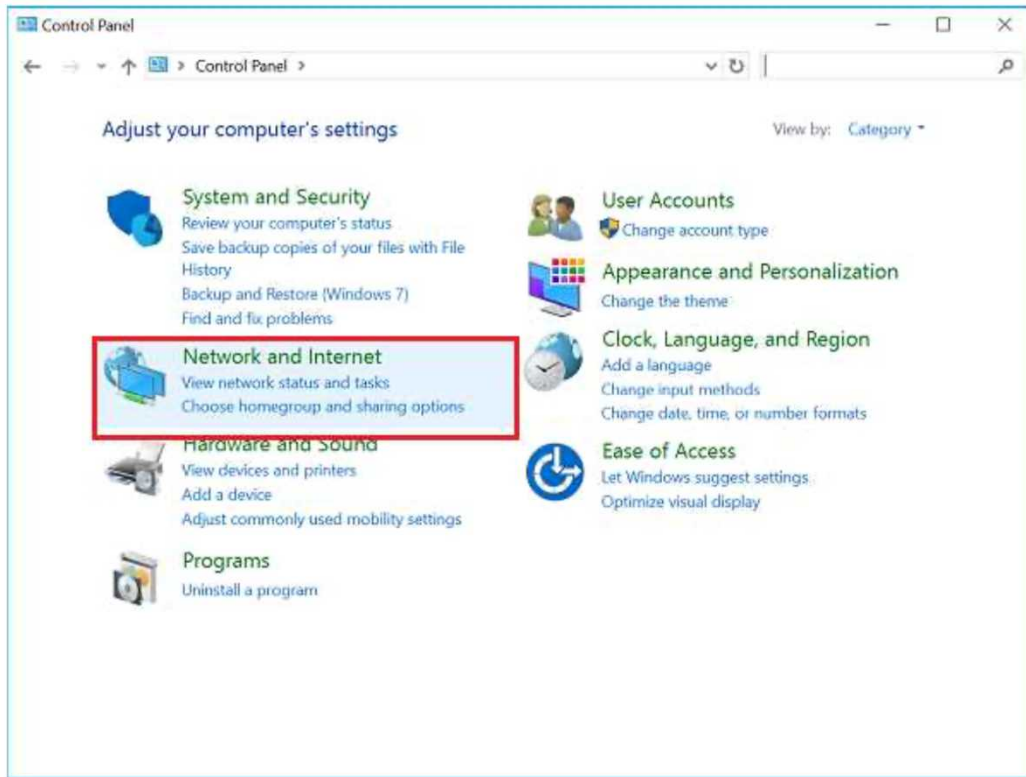
• Windows 設定へのログイン方法



1. 設定 > 一般 > Windows設定 をクリック
2. ルームPINを入力 (PINコード確認方法: <https://hakuto-dten.jp/question/zoom-portal/zoom-c01/>)
3. ZoomAdminアカウントを選択
4. パスワード: Zoom1234 を入力し、Windows画面にログインします。

● ネットワーク設定

● 固定IPアドレス設定方法



1. Windows System > Control Panelで、Network and Internet をクリック
2. Change adapter settings をクリック
3. ネットワークアダプタのプロパティを開き、必要なネットワーク設定を入力ください
※ プロキシ設定は、ZoomAdmin アカウントと Zoom アカウントの両方に設定ください
4. 設定完了後、D7X本体を再起動します

● DTEN Orbit

DTEN Orbitとは、デバイス管理プラットフォームです。
アカウント登録いただくことで、Basic(Free)プランをご利用頂けます。

- 保守登録（1年間）
- リモート操作でのOSアップデート
- デバイスのヘルスチェック

➤ DTEN Orbitにサインイン

<https://orbit.dten.com>

デバイス管理画面

Device Name	DTEN ID	Status	Product Type	Version	Last Check Status	Issue
My DTEN D7	[Redacted]	Offline	DTEN D7 55	1.7.0	Basic License	This d
My DTEN D7	[Redacted]	Offline	DTEN D7 55	1.6.1 Update	Uncheck	Please
My DTEN ME	[Redacted]	Online	DTEN ME	1.4.0	Healthy	Your I

デバイスプロフィール画面

Device Profile	Settings	Health Check
Device Name	My DTEN ME	Edit
DTEN ID	[Redacted]	
Serial Number	[Redacted]	
Product Type	DTEN ME	
Status	Online	
Zoom Rooms Version	5.3.0.562	
Location	Japan Tokyo	Edit
Device Version	1.4.0	
License	Business Pro	
User	[Redacted]	Reassign
Limited Warranty	1 year Active	
	Start date: Oct 13, 2020	
	End date: Oct 13, 2021	

- DTEN Orbit

	Basic <i>Included FREE with ALL DTEN devices*</i>	Plus	Pro ²
Device Manufacturer Warranty ¹	✓	✓	✓
Remote Device Update and System Status Monitoring	✓	✓	✓
Extended Warranty for the Term of the Subscription	-	✓	✓
Remote Device Repair and Management	-	✓	✓
Advanced Parts Replacement ²	-	✓	✓
Product Trainings	Recorded	Recorded	Instructor-led
Support Hours (Excluding Major Holidays)	24/5	24/5	24/5
Service Level Objectives	4 hours	4 hours	2 hours
Support Channel	Email, Chat	Email, Chat	Email, Chat, Phone
Customer Success Manager	-	-	Pool
Service Check-in	-	-	Monthly
Executive Business Reviews	-	-	Remote
Pricing	FREE	Contact Sales	Contact Sales

- お問い合わせ先

伯東株式会社（販売代理店）DTEN サポート :

Email: DTEN_support@hakuto.co.jp

Phone: 03-3225-8971

Web: <https://hakuto-dten.jp>

DTEN support (Global) :

Email: support@kten.com

Chat: dten.com

Phone: +1 866-936-3836

DTEN サポート(日本) :

Email: kurotaki.shinichi@kten.com

Phone: 03-5532-7234

Web: <https://jp.dten.com>

